



『 実りある学期にするために 』

秋を感じるようになりました。現在学校では、小泉五リンピック「トラック&フィールド」月間で、登校すると、校庭へ出てきて校庭を元気に走る小泉っ子の姿があります。毎朝、体力作りに励んでおります。

9月27日（金）の「全校遠足」では、縦割り班での活動で、班長がリーダーシップをとり、高学年が低学年を優しくリードしながら楽しい遠足となりました。

さて、全国学力学習状況調査（6年生対象）、ふくしま学力調査（4～6年生対象）の結果が出ました。個人票は御家庭にお知らせしましたので、ご覧になったと思います。

本校の学力の全体的な状況は、普段の真面目な学習態度を反映してか、国や県の状況と比較して良好でした。よい点のいくつかを「意識調査」から紹介します。



- ① 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができている。
- ② 5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表している。→筋道を立てて説明することができている。
- ③ 自分には、よいところがあると思う。人の役に立つ人間になりたいと思う。授業+***や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる。
→自己肯定感が高い。
- ④ 先生はよいところをほめてくれる、先生は分かるまで教えてくれる。先生は、あなたのよいところを認めてくれている。→子どもと先生の関係が良好である。

一方で、課題も明らかになりました。

- ① 自分と違う意見について考える。
→意見が違うことは、新しい視点や知識を得るチャンスと捉えることができ、自分の考えを深めたり、新しい発見をしたりする機会となるので、学習を進める上で、数多く経験させていきたいと思います。
- ② 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。→大きなプロセスを小さなステップに分けて、1つずつ取り組めるようにします。
- ③ 新聞を読んでいる。→毎週1回は、デジタル新聞を読んでいるので、毎日読むように意識させます。

これらの結果をみると、小規模校ならではのメリットもデメリットもあるようです。これらの点を踏まえて、授業や教育活動の中でどのように働きかけをしていくか、どのような学びを作っていくかを、全教職員で話し合いを繰り返して考えています。これまでの基礎・基本の定着に重点を置いた学習とともに、児童が課題へのアプローチを選択して、試行錯誤をしながら学習を進める機会を設けることで、主体性や意欲をさらに育むことができるのではないか……。小泉小の児童をさらに伸ばす教育活動を工夫したいと考えています。

ご家庭や地域でも、このような課題に対してどのようなアプローチができるのかを一緒に考えていただければ幸いです。爽やかな10月となります。10月もよろしくお願いいたします。

文責 校長 左雨 貴子

「全校遠足」を通して

2学期の大きな行事の一つ「全校遠足」を9月27日（金）に実施しました。当日の天候が心配でしたが、小泉っ子の「てんきにな〜れ」という念が通じ、曇りから晴れになり、秋晴れの下で、全校生全員参加し、楽しい思い出を残すことができました。この全校遠足を通して、次の点について深まりました。

チームワークの強化：異なる年齢の子どもたちが協力して取り組むことで、コミュニケーション能力や協力の大切さを学ぶことができました。

多様な視点：異なる経験や考え方を持つ子どもたちが集まることで、様々なアイデアが生まれ、問題解決能力が養われました。これは、公園に向かう途中のルート変更やトラブルへの対処をする際の話し合いの場でくみ取ることができました。

リーダーシップの育成：上級生が下級生をサポートすることで、リーダーシップや責任感を育む機会が得られました。

楽しさの共有：異なる学年の友達と一緒に活動することで、楽しさや達成感を共有し、絆を深めることができました。

社会性の向上：年齢の異なる子どもたちとの関わりを通じて、他者への理解や思いやりの心を育てることができました。



全校遠足へ出発～縦割り班での活動～



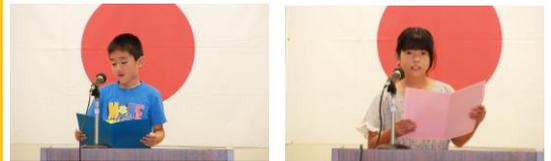
班ごとに「こどもの森公園」を目指しました



学年が異なる子どもたちが一緒に活動することで、上級生から下級生が学び、下級生は先輩の背中を見て成長できます。これからも様々な活動を通して、子どもたちの成長を支援、指導していきたいと思えます。遠足当日は、「マイ弁当」の日でした。ご家庭のご理解とご協力に感謝申し上げます。

小泉地区敬老会にて

9月16日（月）敬老の日に、小泉地区敬老祝賀会に、本校児童2名が招待され、作文の発表をしてきました。作文の内容は、道徳の授業で学んだことを題材にしたこと、おじいちゃん・おばあちゃんの幼い頃の思い出話と感謝の気持ちを自分のことばでまとめたものでした。想いが伝わって、聞いている方々は、感動して涙ぐんで聞いていらっしゃいました。「子どもの声に元気をもらったよ。」「子どもは、小泉地区の宝ものだよ。」と喜んでいました。



3年生 見学学習実施

3年生が、9月10日（火）総合的な学習の時間に宝来屋の工場見学へ、20日（金）には、社会科見学でヨークベニマル富久山店に行って来ました。実際に、現地での見学をすることで、学習したことを生活に結びつけて考えることができました。



市交通安全母の会交通安全ポスター・作文中央展示会

10月3日（木）～7日（月）ザ・モール郡山2階無印良品前に、展示されます。ぜひ、子どもたちの作品をご覧ください。

小泉フェスタに向けて

10月26日（土）は、小泉フェスタです。3部形式で、第1部は「オープニング」、第2部は「学年発表」、第3部は「フィナーレ」で全校合唱です。現在、全校合唱の選曲を行っております。学年発表は、各学年で普段の学習を生かしながら創意工夫し、学習の成果を発表する予定です。

今まで、感染症拡大の観点から人数の制限等がございましたが、今年度は、制限をしませんので、ご家族そろって、ご参観ください。

「前期の学び」を振り返って 「後期の学び」へつなげてほしい

本日、「はげみ」を配付しました。通知表は、お子さんの学習や生活の様子をお知らせし、人間的な成長を促すための目安や方向性を示すものです。ご家庭におかれましては、下記の観点にご留意いただき、お子さんの望ましい成長にお役立てください。「学校から」の欄は、学級担任が、お子さんの学習の取り組み状況や日常生活の様子に関することを総合的に評価して、ご家庭にお知らせするものです。お子さんの良い点や努力点をぜひ話題にしてくださいませようお願いします。

お子さんにとって、これからの「はげみ」となることを期待いたします。